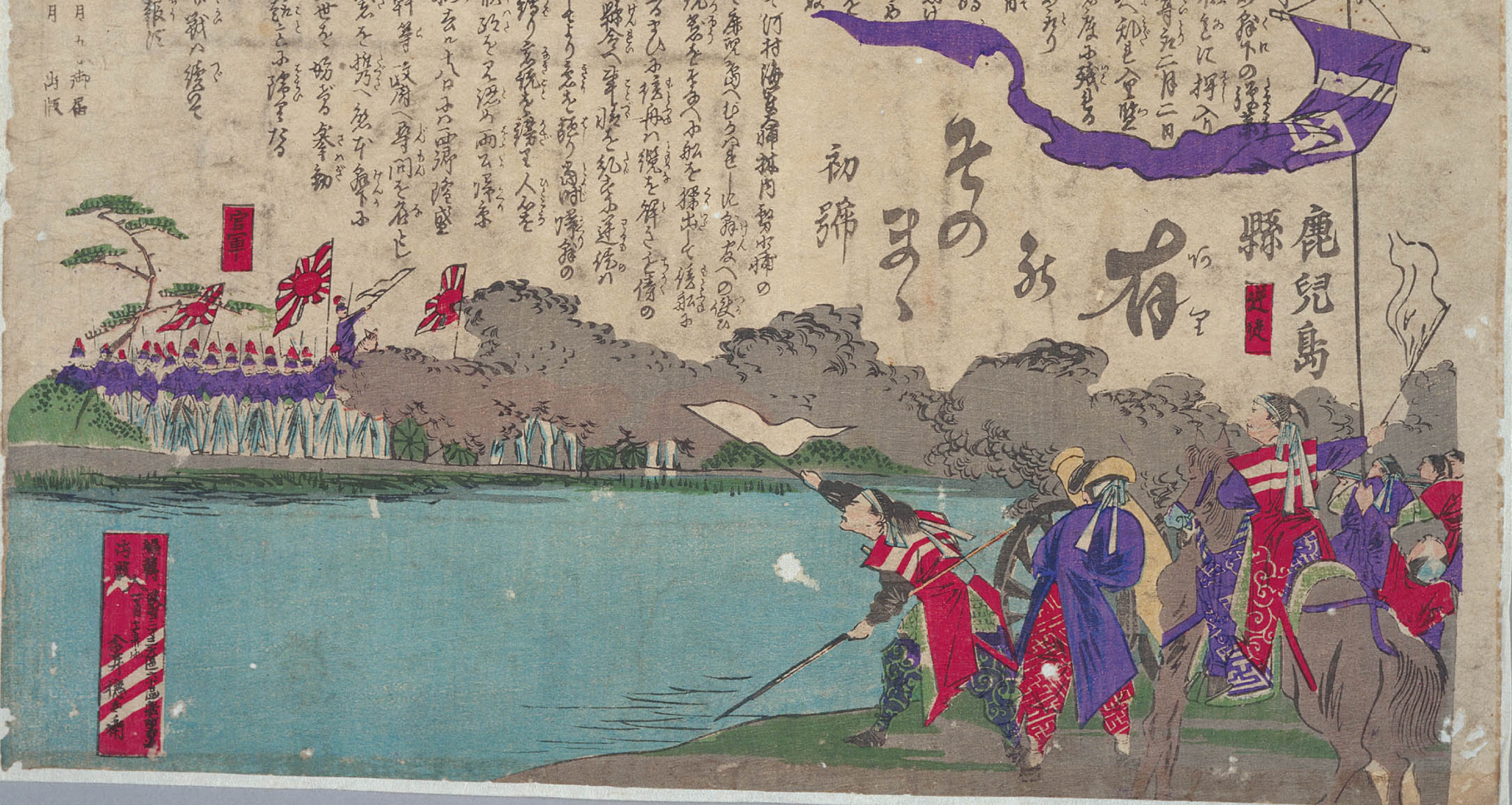
鹿児島縣 有のそのまゝ

初編

さても今般
鹿児島縣下暴
挙の発端ハ本年
一月三十一日夜を初め縣下の弾薬
庫へ逆徒多人数不意に押入り
小銃弾薬なぞを奪ひ取り二月二日
三日は夜分又も同所へ乱入し金器
庫の官吏を殺し余庫に残る
物品をのこらず掠めとり
旗幟を揚げ発兵不日
郷校大半ハ鹿児島
港へ回航碇泊をせんと為け
其他の官吏を引とゞめ
凶党をふせで害を
[illegible]まるハ容易ならぬ
形勢の窮めたる高雄丸にて河村海軍大輔林内務少輔の
両人を勅使として鹿児島へむかひしに縣令への使
属官二十余名を拘留し銃器を奪ひ小船を探出して護衛船に
近衛の兵を率ゐ [illegible] 舟の纜を解き [illegible] 候の
海岸へ [illegible] 投し大山縣令へ [illegible] 逆徒の
倉庫の弾薬を暴奪し [illegible]
警察吏 [illegible] 人殺を
動つし [illegible] 帰来
上参し [illegible] 折柄去る十九日 [illegible] 西郷隆盛
桐野利秋篠原国幹等政府へ尋問の筋有と
兇徒を引率し兵器を携へ忽ち縣下に
乱暴し王を蔑り治世を妨ぐる挙動
[illegible] 村の [illegible] なる
古今 [illegible]
[illegible] の [illegible] て
写実を報ず

明治十年三月九日御届
同　三月　出版



編輯 [illegible] 画工 [illegible]
出版人 [illegible] 金井徳兵衛

鹿児島県有のそのまゝ1号　文庫10-8061-1
早稲田大学図書館蔵／Waseda University Library